

県立広島大学教員活動情報

所属学部等	生命環境学部	環境科学科	専攻	生命システム科学専攻
職氏名	准教授	阪口 利文		
専門分野	生物工学	環境バイオテクノロジー	応用微生物学	バイオセンサー

1. 教育活動 (平成19年度)

(1)担当科目(学部)	微生物学	基礎バイオレメディエーション	フレッシュマンセミナー	分析化学実験(木曜日)
	分析化学実験(金曜日)	卒業論文I	バイオテクノロジー概論	卒業論文II
(大学院)	研究動向調査演習	研究企画論	研究プレゼンテーション演習	生命システム科学特論I
	生命システム科学特論II	環境修復保全学実験		
(2)教育関係特記事項				

2. 研究活動 (平成17～19年度)

(1)論文等	Rapid and onsite BOD sensing system using luminous bacterial cells-immobilized chip (2007), Biosensors & Bioelectronics, 22, 1345-1350, Toshifumi Sakaguchi, Yasunori Morioka, Masahiro Yamasaki, Junpei Iwanaga, Kazuhiko Beppu, Hideaki Maeda, Yasutaka Morita and Eiichi Tamiya	平成19年2月
	Rapid and onsite BOD sensing system by luminous cell-immobilized chip (2005) Proceedings of the 13th International Symposium on Bioluminescence and Chemiluminescence Progress and Perspectives, Edited by A. Tsuji, M. Matsumoto, M. Maeda, L. J. Kricha and P. E. Stanley, pp. 437-440, World Scientific Publishing Co. Pte. Ltd., Toshifumi Sakaguchi, Yoshinori Morioka and Eiichi Tamiya	平成19年9月
(2)著書		
(3)学会発表等	発光微生物固定化チップを用いたオンサイト有機汚濁、毒物検出システムの開発、第10回マリンバイオテクノロジー学会大会、山形大学小白川キャンパス、山形、阪口利文、山崎真博、溝口宏明	平成19年5月
	微生物におけるセレン酸還元に関与する遺伝子の探索と解析、日本農芸化学会中四国支部第18回講演会、県立広島大学広島キャンパス、広島、門脇由希子、濱田尚吾、阪口利文	平成19年5月
	発光微生物固定化チップを用いたオンサイトBOD計測、日本農芸化学会中四国支部第18回講演会、県立広島大学広島キャンパス、広島、溝口宏明、山崎真博、阪口利文	平成19年5月
(4)工業所有権等		
(5)外部資金採択状況	科学研究費補助金(代表)	1件
	科学研究費補助金(分担)	1件
	その他外部資金	1件
(6)研究関係特記事項		

3. 地域貢献活動 (平成19年度)

(1)審議会等委員	石川県技術アドバイザー	H15.4～H20.5
(2)公開講座等	三原シティカレッジにおける講師	「身近な環境修復技術」2007年7月20日
	しまなみ信用金庫による産学連携講座「バイオビジネスを考える」における講師	「環境バイオとそのビジネス化」2006年12月12日
(3)地域貢献特記事項	なし	

4. 大学運営活動 (平成19年度)

(1)学内委員等	将来構想委員会委員	電子顕微鏡委員会委員
(2)大学運営特記事項	該当せず	

以上は、主要な活動について掲載しています。